

PT-RZ890 シリーズ

1 チップ DLP® プロジェクター

2020 年 10 月 発売予定

空間演出の幅がさらに広がる 高い映像再現力と柔軟な設置性



[ブラックモデル]



[ホワイトモデル] ※仕様はブラックモデルと同等です。

※ 投写レンズは別売りです。



PT-RZ890 シリーズ		
	PT-RZ890JL	PT-RZ690JL
光出力	8,500 lm ^{*1} /8,800 lm(センター) ^{*2}	6,000 lm ^{*1} /6,200 lm(センター) ^{*2}
解像度	WUXGA	

・さまざまな空間を彩る映像投写

カラーホイール光学設計を最適化し、光出力を色ごとに緻密に制御する当社独自の「カルテットカラーハーモナイザー」により、高い色再現性と最大限の明るさを両立。さらに映像の均一性に優れた 1 チップ DLP® 方式を採用することで、マルチスクリーン投写でも臨場感ある映像演出を実現。

・スムーズな設置と柔軟なシステム構築

豊富なオプションレンズに加え、投写画面のひずみをリモコン一つで補正できる「任意補正機能」とスマホ向け「Smart Projector Control」アプリがスムーズな設置を実現。インターフェースは 4K 信号入力^{*3}に対応し、デジタルリンク端子と LAN 端子を別々に装備することで、映像信号はデジタルリンク端子に、制御信号は LAN 端子に独立に割り当てることが可能。

・メンテナンスの手間を削減し連続稼働を実現

来場者が行き交うスペースでの使用にも安心な、ほこりの影響を受けにくい密閉光学ブロックと高性能な冷却システムを採用。フィルターレスの筐体は 20,000 時間^{*4}メンテナンスフリーでお使いいただけ、メイン信号中断時、セカンダリー信号への自動切り替えで投写を継続できる「バックアップ入力^{*5}」機能が万一の信号トラブルにも対処。

*1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。
*2 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。
*3 4K/60p までの信号に対応したデジタルリンク/HDMI® の端子を装備しています。映像はプロジェクターの解像度 (1920 x 1200 ドット) にリサイズされます。
*4 運用モード「ノーマル」[ダイナミックコントラスト]を「3」に設定、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度 30°C、海拔 700 m、ほこり環境 0.15 mg/m³ の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。20,000 時間を目安に、内部清掃を兼ねた点検を販売店にご依頼ください。使用環境によってメンテナンス時期が短くなる場合があります。使用時間が 20,000 時間を超えた場合は、本機内部の部品交換が必要となる場合があります。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。
*5 プライマリー/セカンダリー入力の組み合わせは固定です。プライマリー信号(またはセカンダリー信号)が中断された際に、自動的にセカンダリー信号(またはプライマリー信号)に切り替わります。プライマリーおよびセカンダリー入力信号が同じである場合にのみ、バックアップ入力設定が有効になります。

仕様

機種	PT-RZ890JL	PT-RZ690JL
プロジェクタータイプ	1 チップ DLP® プロジェクター	
DLP® チップ 素子サイズ	0.67 型 (アスペクト比 16:10)	
表示方式	DLP® チップ 1 枚 DLP® 方式	
画素数	2,304,000 画素 (1920 x 1200 ドット)	
光源	レーザーダイオード	
光出力	8,500 lm (ノーマル)*1/8,800 lm (センター)*2/6,800 lm (エコ)*1/ 7,200 lm (静音 1)*1/5,400 lm (静音 2)*1/3,400 lm (ロングライフ 1)*1/ 2,900 lm (ロングライフ 2)*1/2,300 lm (ロングライフ 3)*1	6,000 lm (ノーマル)*1/6,200 lm (センター)*2/4,800 lm (エコ)*1/ 2,400 lm (ロングライフ 1)*1/2,000 lm (ロングライフ 2)*1/ 1,600 lm (ロングライフ 3)*1
光出力半減時間*3	20,000 時間 (ノーマル/ 静音 1/ 静音 2)/24,000 時間 (エコ)	20,000 時間 (ノーマル)/24,000 時間 (エコ)
解像度	1920 x 1200 ドット	
コントラスト*1	10,000:1 (全白/全黒) (映像モード) を [ダイナミック]、[運用設定] の [運用モード] を [ノーマル]、[ダイナミックコントラスト] を [3] に設定時	
投写画面サイズ	50～600 型、50～200 型 (ET-DLE055 使用時)、100～350 型 (ET-DLE035 使用時)、100～400 型 (ET-DLE020 使用時) (アスペクト比 16:10)	
周辺照度比*1	90 %	
レンズ	オプション (別売品) ※本機にはレンズを付属しておりません。	
レンズシフト*4 (レンズマウンターの原点位置)	上下 左右	+50 %、-16 % (ET-DLE060 使用時: +40 %、-16 %) (電動)
台形ひずみ補正角度	垂直: ±40° (ET-DLE020 使用時: ±5°、ET-DLE060 使用時: ±16°、ET-DLE105/ET-DLE085/ET-DLE055 使用時: ±22°、ET-DLE035 使用時: ±5°)、 水平: ±15° (ET-DLE060 使用時: ±10°) (ET-DLE035/ET-DLE020 装着時は使用できません)	
台形ひずみ補正角度 (アップグレードキット ET-UK20 適用時)	垂直: ±45° (ET-DLE060 使用時: ±16°、ET-DLE150/ET-DLE250/ET-DLE170 使用時: ±40°、ET-DLE105/ET-DLE085/ET-DLE055 使用時: ±22°)、 水平: ±40° (ET-DLE060 使用時: ±10°、ET-DLE105/ET-DLE085/ET-DLE055 使用時: ±15°) [垂直台形補正] と [水平台形補正] を同時使用時は合計で 55° を超えて補正することはできません。	
投写方式	フロント天つり/フロント床置き/リア天つり/リア床置き、水平/垂直 (360° 設置フリー)	
接続端子	SDI 入力端子	BNC x 1 系統 (3G/HD/SD-SDI 入力)
	HDMI 入力端子	HDMI 19P x 1 系統 (Deep Color 対応、HDCP 2.2 対応、4K/60p 信号入力対応*5)
	DVI-D 入力端子	DVI-D 24P x 1 系統 (DVI 1.0 準拠、HDCP 対応、シングルリンクのみ対応)
	RGB 1 入力端子	RGB x 1 系統 (BNC x 5 系統) (RGB/YPbPr/YCbCr 信号)
	RGB 2 入力端子	D-Sub HD 15P x 1 系統 (メス型) (RGB/YPbPr/YCbCr 信号)
	SERIAL/MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子	D-Sub 9P x 1 系統 (メス型)、外部制御用 (RS-232C 準拠)
	SERIAL/MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子	D-Sub 9P x 1 系統 (オス型)、連結制御用
	リモート 1 入力端子	M3 ステレオミニジャック x 1 系統、リモコン (ワイヤード) 制御用
	リモート 1 出力端子	M3 ステレオミニジャック x 1 系統、リモコン (ワイヤード) 制御用/本体連結制御用
	リモート 2 入力端子	D-Sub 9P x 1 系統 (メス型)、外部制御用 (接点制御)
	デジタルリンク端子	RJ-45 x 1 系統、ネットワーク/デジタルリンク接続用 (HDBaseT™ 準拠)、100Base-TX、Art-Net、PLink™ (Class 2)、Deep Color、HDCP 2.2 対応、4K/60p 信号入力対応*5
	LAN 端子	RJ-45 x 1 系統、ネットワーク接続用 (10Base-T、100Base-TX、PLink™ [Class 2]、Art-Net 対応)
使用電源	AC 100 V、50/60 Hz	
消費電力	690 W (ノーマル)/550 W (エコ)/460 W (静音 1)/345 W (静音 2)/ 250 W (ロングライフ 1)/225 W (ロングライフ 2)/200 W (ロングライフ 3)	490 W (ノーマル)/395 W (エコ)/ 200 W (ロングライフ 1)/180 W (ロングライフ 2)/160 W (ロングライフ 3)
キャビネット	樹脂成型品	
騒音*1	40 dB (ノーマル)/36 dB (静音 1)/35 dB (静音 2)	35 dB (ノーマル)
外形寸法 (横幅 x 高さ x 奥行き)	498 x 200*6 x 538 mm	
質量*7	約 22.2 kg	
環境条件	使用周囲温度: 0～45℃*8、使用周囲湿度: 10～80% (非結露)	
対応ソフトウェア	ロゴ転送ソフトウェア、複数台監視制御ソフトウェア、予兆監視ソフトウェア、幾何学歪補正・設置調整ソフトウェア (アップグレードキット ET-UK20/ET-CUK10)、 Smart Projector Control (iOS/Android™ 版)	

*1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。*2 「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。*3 運用モード [ノーマル]、[ダイナミックコントラスト] を [3] に設定、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度 30℃、海拔 700 m、ほこり環境 0.15 mg/m³ の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*4 ET-DLE055 使用時はレンズシフト機能を使用できません。ET-DLE035 使用時は光軸が固定となります。*5 4K 信号に対応したデジタルリンク/HDMI® の端子を装着しています。映像はプロジェクターの解像度 (1920 x 1200 ドット) にリサイズされます。*6 脚蔵小時間。*7 平均値です。各製品で異なる場合があります。*8 使用環境温度および高地環境によってはプロジェクターを保護するために、光出力が低下することがあります。

アクセサリ

- **固定焦点レンズ**
ET-DLE035 (0.380:1)/ET-DLE055 (0.785:1)
- **ズームレンズ**
ET-DLE020 (0.280–0.299:1)/ET-DLE060 (0.600–0.801:1)/
ET-DLE085 (0.782–0.977:1)/ET-DLE105 (0.978–1.32:1)/
ET-DLE150 (1.30–1.89:1)/ET-DLE170 (1.71–2.41:1)/
ET-DLE250 (2.27–3.62:1)/ET-DLE350 (3.58–5.45:1)/
ET-DLE450 (5.36–8.58:1)
- **天つり金具**
ET-PKD130H (高天井用、6 輪調整)
ET-PKD120H (高天井用)
ET-PKD120S (低天井用)
※ 天つり金具 (高天井用、6 輪調整) ET-PKD130H/
天つり金具 (高天井用) ET-PKD120H/天つり金具 (低天井用)
ET-PKD120S は、天つり金具 (取付用ベース金具)
ET-PKD130S と組み合わせてご使用ください。
天つり金具 (高天井用、6 輪調整) ET-PKD130H は、
ET-DLE035 を装着して天つり設置をする場合の推奨金具です。
- **天つり金具 (取付用ベース金具)**
ET-PKD130B
- **デジタルリンクスイッチャー**
ET-YFB200
※ 4K 信号には対応していません。
- **幾何学歪補正・設置調整
ソフトウェア用アップグレードキット**
ET-UK20
- **自動スクリーン調整アップグレードキット**
ET-CUK10/ET-CUK10P
- **予兆監視ソフトウェア**
ET-SWA100 シリーズ
※ 複数台監視制御ソフトウェアは Ver. 2.0 以上が必要です。
ライセンスの種類によって品番末尾の記号が異なります。

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

製品の仕様及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。DLP® (Digital Light Processing)、DLP® チップ、DLP メダリオンロゴはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。PLink 商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。Android は、Google LLC の商標または登録商標です。IOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。SOLID SHINE はパナソニック株式会社の商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては、特に注記なき場合でもこれを十分尊重いたします。

業務用プロジェクターのホームページ
panasonic.biz/cns/projector/